

公表: 令和7年 3月 1日

事業所名:放課後等デイサービス りんくす幸袋

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえ た改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			適正である	
	②	職員の配置数は適切であるか	○			適正である	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		各所に手すりを設けており段差もなく、バリアフリーに特化している	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			定期的にミーティングを行いサイクルを回すようにしている	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			貴重な意見の基、業務や事業所を形成している	即時対応していきたい
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			公開している	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			作業療法士等の指導の下療育を行っている	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月に一度研修を行っている	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			学校、保護者、支援員さんとの連携の下作成している。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			使用している	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			事業所全体で会議を行い立案している。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			年間行事や毎月の活動内容を決めて支援している	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			ログが利用し活動内容を提示し、外出支援等を積極的に取り入れている	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			利用者様の特性を理解し作成している。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日MTGを行い確認している	

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終日フィードバックをし共有している	今後はもっと効率的に行えるような取り組みを考える
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日提供記録、連絡帳に記入している	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に一度見直しと作成を行っている。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか		○		利用者さんに合わせて行っている	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			適正な人材を派遣し受講させている。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			送迎時や電話等で密に報連相を行っている。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療的ケアが必要な児童の受け入れは現在行っていない	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			必要に応じて会議を開き伝達や情報を共有している	必要に応じて会議を開き伝達や情報を共有している
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○		対象児童がいない
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		機関センター等の研修に積極的に参加している	地域での交流も深めていきたい
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○		今後機会をつくり交流の場を設けたい
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			共通理解している。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		送迎時や電話等で密に報連相を行っている。	

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	支援している	
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			対応できるようにしている。	
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			お便りや、SNSで活動の様子を更新している。	
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			十分注意している	
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			特性に合わせた伝達をしている。	
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			BCPの策定と書面での告知を実施。	
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回実施をしている。	
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			月一の研修で必ず盛り込んでいる	外部からの研修も検討
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			契約書に記載し、契約時に説明している	
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	対象児童がいる場合は必ず医師の指示書に基づき対応していく。	
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			作成と共有は出来ている	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。